

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、（写真 1）（表 1）などと文中に記載し、右ページに（写真 1）（表 1）などと表記の上、貼り付けてください。
※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

【様式 2】

No. B-31

部門名：働き方改革実践部門	エントリー名：熊本県立人吉高等学校 ※個人でエントリーする場合は、修了研修名も併せて記載してください。 （記載例：つくば市立日津中学校 日津太郎 平成 30 年度第 1 回中堅教員研修）
活動名： 主タイトル（12 文字以内）担任を支える学校組織へ 副タイトル（16 文字以内）校務分掌の統合と会議時間の削減 ※どのような課題をどのような手法で解決したのか、わかりやすく伝える案件名を記入してください。	
解決すべき課題：※活動を行う前に、課題や目標をどのように設定しましたか？視点などを含めて記載してください。また、当機構主催研修 終了者は、研修から何を学んだかに触れつつ記載してください。 ①職員が多くの校務分掌に所属し、会議に出席する時間が長い状況を改善する ②担任が生徒に向き合う時間を削って、校務にあたっている状況を改善する	
目標・方針：※課題を解決するためにどんなストーリーやシナリオを構想して、活動内容を組み立てたのか、記載してください。 ①校務分掌を整理・統合し半減する ②担任の業務負担に配慮した校内人事を行う ③会議に費やす時間を半減する ④担任がしっかりと生徒に寄り添う時間を確保する	
活動内容：※目標・方針に基づいてどのような活動を行ったか、また、複数の活動を展開した場合はその位置づけや関連性を記載してください ①職員によるワーキング・グループを設けて、分掌業務の整理・削減・統合に向けた検討を行った。 ②職員の業務に対して、負担に応じた点数を設定し、校内人事において職員配置の平準化を図った。 【業務点数】担任：3 点 分掌部長：2 点 その他：1 点 ③教育情報化を進め、全職員・全生徒にタブレット P C を貸与した。 ④職員連絡会を週 2 回開催とし、レジュメはデータで配付するようにした。その他の資料も可能な限りデータ化に努めるよう呼びかけている。	
活動の成果：※課題設定に対して、どんな影響、変化あったか、参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。 ①校務分掌数を従来の「6」分掌から「3」分掌に半減することができた。【図 1】 ②職員が所属する校務分掌の数が減少することができた。 例）最も業務分担が多かった職員の場合 平成 30 年度：担任、総務部、教務部、生徒指導部、図書視聴覚部（5 つの業務を担当） 平成 31 年度：担任、カリキュラム・マネジメント部、生徒指導・学校安全部（3 つの業務を担当） ③会議に出席する時間が縮減し、担任が生徒に向き合う時間にあてることができるようになった。【グラフ 1】 ④時間の余裕が生まれ校務改革や授業改革に取り組む姿が顕著になった。 例）I C T を活用した授業研究が進展するようになった。【写真 1】 校務改革（なかでも防災・学校安全）に関する提案が増え、改善につながった。【表 1】 教育課程の見直しや二学期制移行等の学校改革について検討する時間を確保できた。 ⑤職員連絡会レジュメをデータ化したことで、A 4 用紙の使用を毎月 400 枚（年 4800 枚）削減できた。 また、教頭が資料を印刷・配布する時間が毎日 10 分程度（3.5 時間/月、42 時間/年）削減できた。	
アピールポイント（アイデアや工夫）：※3～5 つ程度、箇条書きしてください ①「教務主任」「生徒指導主事」「進路指導主事」を長とする 3 つの分掌部に整理・統合した。 ②職員によるワーキング・グループを組織することで、学校改革への参画意識と態度の向上につながった。 ③全職員にタブレット P C を貸与・活用することで、連絡会や資料準備時間の削減につながった。 ④本校の実践内容は、規模が大きい学校で実践するほど効果も大きくなる。	

<写真、図表添付欄>

【図 1】

平成 30 年度校務分掌

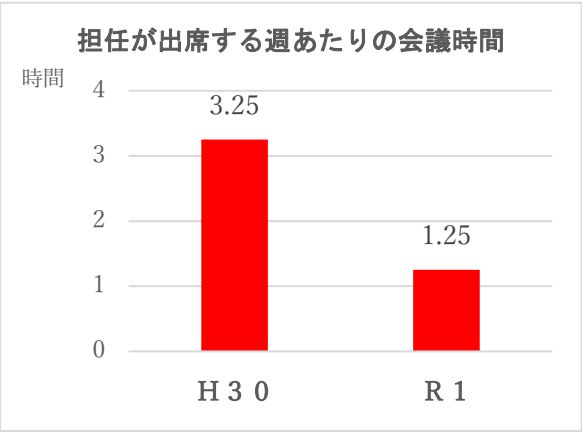
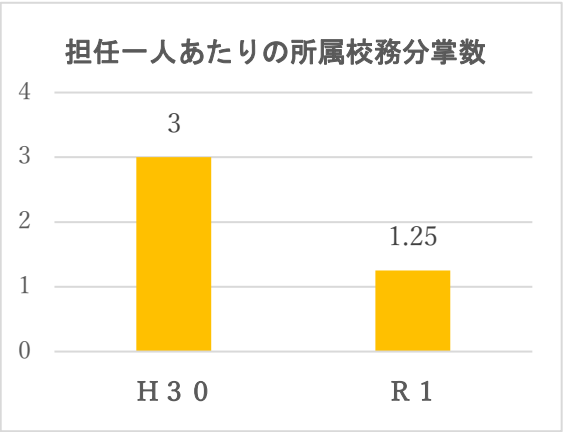
	分掌名
1	総務部
2	教務部
3	生徒指導部
4	保健部
5	進路指導部
6	図書視聴覚部

業務内容の
整理・統合

令和元年度（2019 年度）校務分掌

	分掌名
1	カリキュラム・マネジメント部
2	生徒指導・学校安全部
3	キャリア教育推進部

【グラフ 1】



【写真 1】



タブレット P C を活用した授業の様子

【表 1】

【学校安全・防災対策に関する改善事例】
A E D の増設・設置場所変更
各教室に懐中電灯設置
廊下等に蓄光テープ貼付
食料等の備蓄
ポータブル発電機設置
各教室に危機通報ベル等の設置
各教室に熱中症・インフルエンザ指標計器設置